

都市再生整備計画 事後評価シート  
朝宮地区

令和8年3月

愛知県春日井市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	愛知県		市町村名	春日井市		地区名	朝宮地区			面積	884ha	
交付期間	令和2年度～令和6年度		事後評価実施時期	令和7年度		交付対象事業費	3,614.2百万円	国費率	0.45			
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	公園:朝宮公園 地域生活基盤施設:(広場)中央公園グラウンド、(広場)前高グラウンド、(情報板)情報板設置									
		提案事業	地域創造支援事業:パンフレット作成									
	当初計画から削除した事業	基幹事業	事業名			削除/追加の理由			削除/追加による目標、指標、数値目標への影響			
		提案事業	事業活用調査:事業効果分析 まちづくり活動推進事業:利用促進事業			事業計画の見直しにより削除			指標1の「ふれあい緑道を中心としたウォーキング等の健康づくりイベント・講座の参加者数」及び指標2の「朝宮地区における大規模大会の開催回数」に関連するが、指標及び数値目標は据え置く。			
	新たに追加した事業	基幹事業										
交付期間の変更	当初	令和2年度～令和5年度		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響		-						
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値	目標値	数値		目標	1年以内の	効果発現要因	フォローアップ	
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値	達成度	達成見込み	(総合所見)	予定時期	
	指標1	ふれあい緑道を中心としたウォーキング等の健康づくりイベント・講座の参加者数	人	59	R1	1,500	R6	18,699	○	あり なし	ふれあい緑道の起終点となっている朝宮公園が整備されるとともに、ふれあい緑道内に情報板が新設されるなど、施設が充実し、イベント・講座の開催数が増えたことにより、参加人数の増加につながった。	-
	指標2	朝宮地区における大規模大会の開催回数	回	4	H30	11	R6	13	○	あり なし	全天候型の舗装を施した陸上競技場やテニスコートなどのスポーツ施設が充実したことにより大規模大会の開催回数の増加につながった。	-
	指標3	災害に対して不安なく暮らせると思う人の割合	%	39.3	H28	40.0	R6	38.1	△	あり なし	● 指標の元データとなる市民アンケートの結果は事業完了前の令和3年度の結果が最新であるが、事業完了前の数値の推移は当初からほぼ横ばいであり、事業が完了している現在においては数値が向上していると想定されるため、目標達成の見通しがついた。	R9.4
指標4	広域避難場所である朝宮公園の収容可能人数	人	52,200	H30	58,800	R6	58,800	○	あり なし	陸上競技場やテニスコートが整備され、避難者の収容に適した部分の面積が拡大したことにより収容可能人数の増加につながった。	-	
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値	目標値	数値		目標	1年以内の	効果発現要因	フォローアップ	
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値	達成度※1	達成見込み	(総合所見)	予定時期	
	その他の数値指標1											
	その他の数値指標2											
その他の数値指標3												
4)定性的な効果発現状況	*広場や陸上競技場などの運動施設等が充実したことにより、市民の健康増進や交流の場としての機能が向上した。											
5)実施過程の評価	実施内容			実施状況				今後の対応方針等				
	モニタリング	なし		都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった								
	住民参加プロセス	なし		都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった								
	持続的なまちづくり体制の構築	なし		都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった								

## 様式2-2 地区の概要

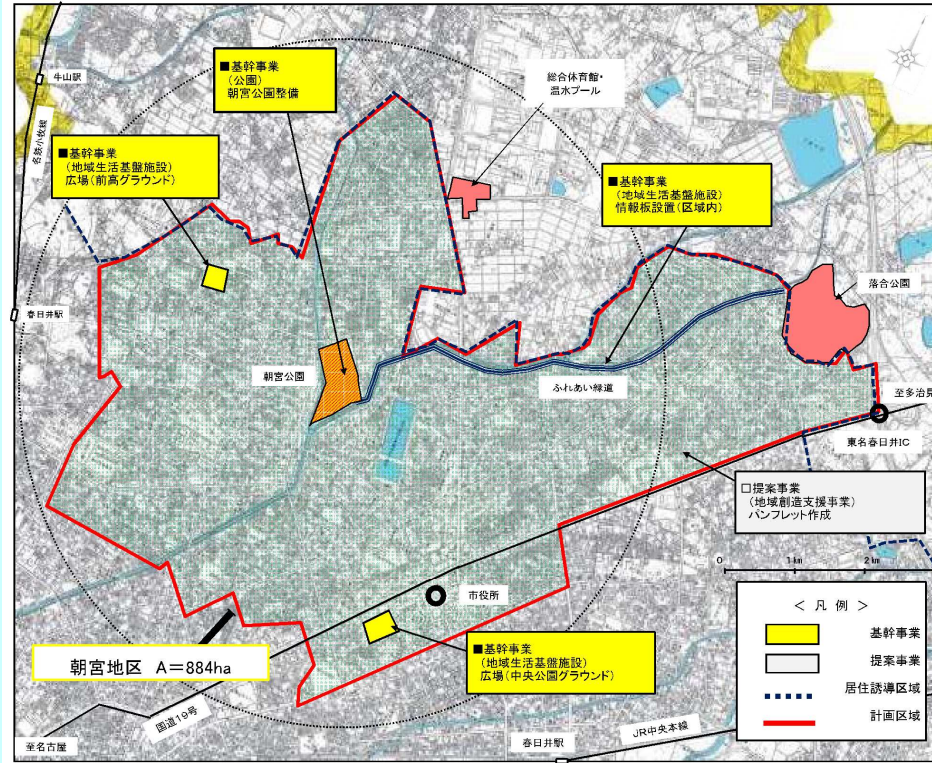
朝宮地区(愛知県春日井市) 都市再生整備計画事業の成果概要								
まちづくりの目標	目標を定量化する指標	従前値	目標値	従前値		目標値		評価値
大目標 安全・安心で生きがいがあるまちづくり 目標1. スポーツ交流拠点となる公園整備によりスポーツ振興と健康増進に寄与するまちづくり 目標2. 災害に強く住民が安心して暮らせるまちづくり	ふれあい緑道を中心としたウォーキング等の健康づくりイベント・講座の参加者数	人	59人	R1	1,500人	R6	18,699人	R6
	朝宮地区における大規模大会の開催回数	回	4回	H30	11回	R6	13回	R6
	災害に対して不安なく暮らせると思う人の割合	%	39.3%	H28	40.0%	R6	38.1%	R3
	広域避難場所である朝宮公園の収容可能人数	人	52,200人	H30	58,800人	R6	58,800人	R6



朝宮公園



前高グラウンド



中央公園グラウンド



情報板

まちの課題の変化	<ul style="list-style-type: none"> <li>陸上競技場を始めとする朝宮公園の整備により、大規模大会の開催や、練習場所の確保につながり、市民の屋外スポーツ活動の核となる環境が創出された。</li> <li>朝宮公園のほか、中央公園グラウンドや前高グラウンドの整備、ふれあい緑道への情報板(ウォーキング関連)設置など、身近にスポーツが楽しめる空間が整備され、市民がスポーツに親しみきっかけづくりに寄与した。</li> <li>全天候型舗装、観覧スタンドを有する朝宮公園陸上競技場の整備により、天候の急変に対応した利用が可能となったほか、中央公園グラウンドや前高グラウンドの整備により、当該グラウンドへ透水性が備わり、市民の利便性が向上した。</li> </ul>
今後のまちづくりの方策(改善策を含む)	<ul style="list-style-type: none"> <li>朝宮公園やふれあい緑道、その他整備施設を一体としたイベントの開催など、ソフト面での更なる充実を図り、市民や利用者の満足度向上を図る。</li> <li>整備されたスポーツ施設を活用した大会やイベントなどの開催を継続・促進し、市民や利用者の満足度向上を図る。</li> <li>市ホームページや広報などを通じて、広域避難場所である朝宮公園の役割を周知・啓発し、災害に対する地域住民の意識向上を図る。</li> <li>広域避難場所における防災設備(非常用電源等)を充実させることにより、避難スペースとしての安全性の向上を図る。</li> </ul>